# 出前人材育成講座

企業ニーズに応じた改善手法やDX・IoTの基礎を学び、時流に合った生産性 向上を目指す若手人材を育成します

#### 対象

県内企業·事業所等

### 講義内容

◆企業のニーズ(課題、懸案事項等)に応じた研修カリキュラム を作成し、企業の現場での実践研修を通じて、 課題解決ができる人材を育成します 時間・回数:1講座3時間×3回を標準とします 現場管理者

#### 講義概要

<カリキュラム例>

基礎編(5S、品質管理手法、現場改善)

応用編(デジタル化、ChatGPT&身の丈IoT活用)

(※1回あたりの時間・回数はご要望により決定)

実践編(約20の講座メニューから選択)

### 企業負担金

110,000円/社(税込) (1講座3時間×3回の場合) 上記以外の時間設定時:1時間あたり13,200円(税込)

ただし最低2時間 33,000円

経営層

リーダー

一般社員

### 出前人材育成講座(基礎編)【5S/品質管理手法/現場改善の進め方】

#### 【目的】

・『講義』で基礎知識を学び、『ワークショップ』で現場を観察し、問題点の発見と議論を通じて、 改善する力の基本を身につけ、今後の改善活動に繋げます(3時間×3回)。 社内研修として活用し、QC サークル活動への展開も可能です。

日程	講義	ワークショップ
1 🗎	<ul> <li>『5 Sの基本と仕事の5 Sを学ぶ』</li> <li>・5 S (整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、3定(定位、定品、定量)の基本的な考え方</li> <li>・ものの5 Sと仕事の5 S、職場のムダな作業について</li> </ul>	<ul><li>『5 S診断』</li><li>・5 Sチェクシートと5 S診断の説明(講義&amp;事例)</li><li>・5 S チェックシートを用いた現場診断による現状把握 (※宿題説明:2回目の支援1週間前に報告)</li></ul>
2 回 目	『品質管理手法』 ・品質管理とは ・Q C 7つ道具、新Q C 7つ道具とその使い方を学ぶ (WS) ・Q Cストーリー、Q Cサークルの進め方について	『5 S / 品質管理データ診断』 ・宿題(5 S、品質管理データ)まとめ(発表&講義) ・現場の5 S診断結果から品質管理上の問題抽出し、 特性要因図作成する(GWGW&講義) (宿題説明:問題の要因分析までまとめる推定の検証)
3 🗉	『現場改善の進め方とデジタル化の基本について』 ・2回目の実践まとめ ・改善点(ムダな作業、見える化)の整理(品質管理手法を使って) ・現場改善の進め方について ・デジタル化とDXの基本	『実践活動のまとめ』 ・宿題(品質管理データ)の整理、まとめ(講義) ・1回目、2回目の講義、実践の状況を見て、講義か、 実践を決める

- ※)本講義はweb配信スクール動画内容をベースに作成(理解を深めるため、事前に動画視聴頂く)
  - ①5S3定から始める生産性向上 ②ものづくり組織能力を高める ③品質管理手法 その1(QC7つ道具)
  - ④品質管理手法 その2(新QC7つ道具) ⑤現場改善の進め方 ⑥中小企業のためのDX入門

### 出前人材育成講座(応用編)【現場改善とChatGPT/身の丈IoTの活用】

#### 【目的】

・生産性向上のために、5S、品質管理手法、現場改善の進め方とデジタル化/DXについて理解し、 改善ツールとしてのChatGPTと身の丈IoTの基本/活用を学びます(3時間×3回)

日程	講義&ワークショップ(3時間)	内容
1 回 目	・5 S、品質管理手法(QC7/新QC7)、         現場改善の進め方について         ・デジタル化とD X の基本と考え方         ・ChatGPT/身の丈IoT機器とその使い方について	<ul> <li>・5 S、品質管理手法を理解し、現場改善の重要性と効果的改善 手法及びデジタル化/DXの基本について学ぶ</li> <li>・ChatGPTを使えるようにする(アカウント取得、アプリインストール)</li> <li>・身の丈IoT機器(RsapberryPi,M5STICplus,TWELITE)紹介</li> </ul>
2 回 目	『ChatGPTを活用した業務効率化』 ・ChatGPT(生成 A I)とは? ・ChatGPTの使い方 ・ChatGPTを使って改善活動の生産性を上げる	<ul><li>・ChatGPTの概要と特徴の説明</li><li>・ChatGPTの利用方法と事例紹介/実演</li><li>・5 S、生産性向上などの改善活動にChatGPTを使ってみる</li></ul>
3 回 目	『IoT機器の基本とデジタル化、見える化』 ・シングルボードコンピューター、マイコンモジュールについて ・身の丈IoT/ラズパイの使い方 ・ラズパイによるセンシング、LED点灯などの実践	・ラズパイ、M5Stick、TWELITE と IoTセンサーについて ・ラズパイの概要、基本原理、使い方について ・ラズパイとIoTセンサー/LEDによる現場データの活用方法 ・ChatGPTによるラズパイのプログラム生成(Python)

- ※)本講義の理解を深めるため、事前に下記Web配信スクール動画を視聴願います
  - ①5S3定から始める生産性向上 ②ものづくり組織能力を高める ③品質管理手法 その1(QC7つ道具)
  - ④品質管理手法 その2(新QC7つ道具) ⑤現場改善の進め方 ⑥中小企業のためのDX入門

## 出前人材育成講座(実践編)【個別講座からピックアップ】

- (1)ものづくりの基礎「企業ものづくり診断」
- ②5S·3定
- ③品質管理手法とQCサークル
- ③品質管理
- ④現場改善の進め方
- ⑤安全衛生の意義と重要性
- ⑥ムダ と ムダ取り
- 7IE(Industrial Engineering)
- ⑧VSM(Value Stream Mapping:ものと情報の流れ図)
- ⑨デジタル化/DXの基礎(主に座学)
- ⑩ChatGPT活用/業務効率&品質向上(ワークショップ)
- ①身の丈IoT:ラズベリーパイ(ハンズオン)
- ②工場管理者/現場リーダーの職務と役割
- (13)生産管理(工程管理とリードタイム)
- 14原価管理とコストダウン
- ①全体最適化(TOC)
- 《⑯設備管理》
- ①企業価値の創造(MOT/ブランド&ブランディング)
- (18)組織能力を引き出す(リーダーシップとコミュニケーション)
- ⑪現場指図書の作業動作映像化
- **(20)**
- ※)その他、お客様の要望に応じて、テーマを選定します
- ※)《》は、テーマを検討中

- ◇お客様の要望に応じて、左記各講座(2~3時間/1講座) から選び、1~5回(3~15時間)の講座を作成します
- ◇事例

**(4)** 

1	1回目	②5S-3定	
	2回目	⑥ムダ と ムダ取り	
	3回目	④現場改善の進め方	

- 2 1回目 ①ものづくりの基礎「企業ものづくり診断」
  2回目 ⑧VSM(Value Stream Mapping)
  3回目 ⑦IE(Industrial Engineering)
- 3 1回目 ①ものづくりの基礎「企業ものづくり診断」 2回目 ③生産管理(工程管理とリードタイム) 3回目 ③品質管理 4回目 16設備管理 5回目 14原価管理とコストダウン
  - 1回目①企業価値の創造(MOT/ブランド&ブランディング)2回目⑱組織能力を引き出す3回目⑩ChatGPT活用/業務効率(ワークショップ)